

練馬労連ニュース

練馬区労働組合総連合

2015年8月11日 No.173号

住所：練馬区中村北 1-6-2 東京土建練馬支部会館 4階 TEL.033825-7146 FAX.03-3825-7117

✉ nerima-roren@celery.ocn.jp <<部内資料>>

憲法違反の戦争立法は廃案に！

16日、衆議院で戦争法案が強行採決されて以降、3日間で15万人が国会を包囲し、国民の怒りが爆発しています。24日は夜日比谷野外音楽堂で「安倍政権NO!」の集会が開催されました。並行して国会正門前で包囲行動が行われました。集会は、主催者挨拶後、小林節氏「憲法違反の戦争法に対して違憲訴訟を、来年の参議院選挙で推進勢力をギャフント言わせよう」等4人がスピーチを行い、安倍政権により安全や生活・雇用が脅かされている12団体がショートスピーチを行いました。(写真右)

集会終了後、三々五々、国会正門前包囲行動に向かいましたが、7万人で溢れかえり警察の規制で多くの参加者はたどり着けませんでした。

26日、2時～「総がかり行動実行委員会」主催で、強行採決抗議の行動が国会周辺で行われました。「戦争法案絶対反対」「戦争法案今すぐ廃案」「戦争反対」「9条守れ」「安倍政権は今すぐ退陣」等の2万人のコールがこだましました(写真下)



核兵器をなくそう！2015年練馬平和行進

7月28日、核兵器廃絶練馬実行委員会は、18:00、10団体約400人が豊玉公園に集まりました。オープニング(保育園のフラダンス左)開会挨拶で、平和行進実行委員長の練馬労連吉沢副議長(右)は、1945年7月26日ポツダム宣言を受け入れていれば、広島、長崎には原爆は落とされなかったと軍部、支配者を厳しく糾弾しました。安倍政権がすすめようとする戦法を阻止しようと訴えました。中新井公園まで「核兵器廃絶」「戦争法廃案」「安倍政権NO」を訴えデモ行進をしました。進んでデモ行進に参



加する通行人や窓を開けて手を振る住民の姿が見られました。戦争をすすめようとする安倍政権に怒りの表現の表れだと感じました。



